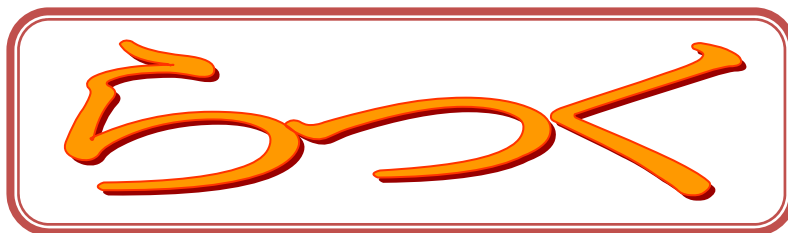


KYOTO RAKUCHU Y's Men's Club
ワイズメンズクラブ国際協会／京都洛中ワイズメンズクラブ・ブリテン（会報）



2019年
8月号
通巻
297号
偶数月発行

Club Office 〒604-8083 京都市中京区三条柳馬場角 公益財団法人京都YMCA内 Tel 075-231-4388
発行人 京都洛中ワイズメンズクラブ ブリテン・広報事業委員長 河辺 利晴

2019年8月号の聖句

無垢であろうと努め、まっすぐに見ようとせよ。平和な人には未来がある。

聖句 詩編37編 第37節

第756回例会 引き継ぎ例会

2019年6月29日 ANAクラウンプラザホテル

メネット 河辺恭子

梅雨に入って初めての土曜日である6月29日、引き継ぎ例会が行われた。

竹内会長の開会点鐘が始まったが、荒木新会長が仕事で欠席となり会長引継ぎのバッジ交換が後日となった。その後新役員との交代式が続き万全な荒木体制のメンバーが披露された。

第2部はおいしい食事をいただきながら、ビンゴゲームで盛り上がった。メネット、コメントもお気に入り賞品を手にして大満足であった。

私たちも豪華牛肉をゲット、幸せな気持ちで帰路についた。竹内会長大変お疲れ様でした。そして荒木新会長のご活躍、心からお祈りいたします。



第755回例会 西日本区大会報告
2019年6月22-23日 京都ロームシアター

国際交流委員長 大野 信幸

6月22-23日、京都ロームシアターで開催された。二年連続で遠藤理事が大役を引き受けて頂き大変ご苦労様です。

翌23日は表彰式。洛中クラブはタイムオブファースト1位の表彰を受けました。

来年もトゥビークラブが古田理事を輩出そしてホストまでしていただきます。大変ご苦労様です。この会場には54年前の高校生の時にソロでスターダストを演奏した青春の思い出があります。



大会のオープニングはバナーセレモニーで我が洛中クラブの竹内会長の入場パレードで始まり、挨拶の後ワイズメンのオリジナル映像が流れメンバーの入場。

洛中からは西村、中川の両名が堂々の入場。一年間の報告があり、その後はウエスティン都ホテルに移動。懇親会は富士五湖クラブの後藤夫妻と竹内会長、土屋、太田、大本、山中、山内、西村、竹山、大野のメンバーでみんなで楽しみました。

午後からは富士五湖クラブの後藤夫妻と山中、大野でDBC交流会。その後、大野国染工で見学とおしゃべりで心地よい時間を楽しみました。



第28回アジア太平洋地域大会

2019年7月19-21日 仙台国際センター

書記 山中將平

大会前日の7月18日、大野メン・メネット、土屋、山中メン・メネットの5名が伊丹空港から仙台へ向かいました。空港アクセス線で仙台市へ行き、まず仙台名物の牛タンを食べて四日間の鋭気を養いました。2時間掛けてバスで被災地南三陸町へ行き、被災から復興したホテル観洋に宿泊し、温泉と海の幸の食事を楽しみました。翌朝、震災語り部バスで被災地を周り、こんなに海から高低差があるのに、海から相当離れているのと思う所が津波の被害があったという現実を目の当たりにしました。語り部の方が話される体験や被害の状況を涙なしでは聞くことができませんでした。護岸工事やかさ上げ工事は今も至る所で続いており、復興にはまだまだ時間が必要のようでした。仙台へ戻り、土屋さんと私たち夫婦は大会に参加しました。(大野夫妻は最終日まで宮城、福島の観光を満喫しました。)会場で竹内さん、竹山さん、竹山コメントでIBC台北大橋クラブとの交流で通訳として大活躍してくれた佳美さんと合流しました。開会式、バナーセレモニー、国際会長就任式の後、村井宮城県知事の講演があり、復興はまだ続きますが、

この知事だからここまで復興出来たのだなと感じました。直前アジア太平洋地域会長主催晩餐会では「青葉城恋歌」でお馴染み、さとう宗幸さんのコンサート、仙台すずめ踊り等を楽しみました。2日目は被災地バスツアーの松島、荒浜コースに台北大橋クラブのメンバーと共に参加しました。松島を観光船で遊覧の後、被害が大きかった東松島、震災の資料館となっている旧野蒜駅等を訪ねました。海から800mも離れた野蒜駅は地震で線路が曲がり、津波で多く建っていた家がなくなった場所で語り部の方からその時の状況等をお聞きしました。南三陸町と同様、マスコミ、映像等で感じていた震災とは全く違い、この目で見て、この耳で聞くことが大事だと痛感しました。アジア太平洋地域会長主催晩餐会はジャズオーケストラの演奏等がありました。最終日、竹山親子は台北大橋クラブをフォローして大会参加、竹内、土屋、私たち夫婦は青葉城、伊達政宗の墓所「瑞鳳殿」等を観光後、会場へ。閉会式後、台北大橋クラブ、DBC富士五湖クラブ原夫妻と共に仙台駅近くのIBC、DBC交流会場へ行き、交流を深めました。



京都洛中ワイズメンズクラブ 第757回例会
2019年7月14日 サバエキャンプ場開設ワーク

YMCA 西村 和真

荒木会長期が、いよいよスタート！

毎年恒例のサバエキャンプ場開設ワークを行いました。例年通り、我が洛中クラブは、アーチェリー場の設置および、周辺の草刈・テント設置がワーク内容となっていました。前の週にほぼ草刈が終了していたこともあり、アーチェリー場の設置を早速開始しました。

まずは、倉庫よりの台を搬出するのですが、これが結構大変・・・他クラブの皆さんとYMCAリーダーと手分けして全てを搬出したころには、大量の汗・汗・汗・・・すでにバテ気味です。とは、言ってもらえず的台を組立ていきました。昨年も取付ボルトが無くなっていたり、錆びて使えなくなったりで新調しようと言ったように思いますが、用意出来ていなくビス等で無理やり固定。来年こ

そは、分解しやすいようボルトを新調しましょうね。台も完成し、テントを建て・・・よし！昼ごはんと思いきや、まだ11時前、リーダーと一緒に食堂横のテントを建てたり、壁の幕を張ったり・・・でようやくお昼ご飯です。

毎年ご用意いただいている美味しいカレーをいただきました。雨にも当たらず、みな楽しんでワークが出来、荒木会長期、最高のスタートができたと思います。失速しないよう皆さん楽しみながら今期がんばりましょうね！

そして、こんな充実した活動を共に出来る仲間を増やしましょう！



京都洛中クラブ第32期 キックオフ例会
2019年7月24日 ANAクラウンプラザホテル京都

会長 荒木 恒夫

待ちに待った？日がやって来た・・・今期のホテル初例会。

何時もと違うのは、今日が水曜日と言う事くらいか。ホテルの予約が取れなくて、一日早い水曜日の例会となった。初開会点鐘と初会長挨拶の後、ウエストクラブのメンバーによる京都部部会とワイズデーのアピール。例年通りキックオフ例会のプログラムが総会なので、彼らはアピール終了後退場。総会に先立ち、私が引継例会を欠席したせいで元会長、会長、書記のバッジ装着

会長標語の披露そして所信表明がこの日となった。総会は前期(竹内期)の事業・会計報告、今期

の事業計画・会計予算案が審議され、問題なく全ての議案が承認された。思い起こせば11年前の会長の時とそんなに顔ぶれが変わっていない。ここ数年の間に入会のメンバーの活躍が目ざましく、足手まといにならない様に注意が必要だ。会長挨拶でも話したが30数年前は、洛中チャーター前でウエストクラブの例会に参加していた。当時のキーメンバー、チャーターメンバーが多く残って居られ30年余りに亘って毎月会ってる友人がこんなに沢山存在するって今更ながら驚きだ。生涯最後の会長職、皆に頼りながら支えてもらいながら未だ何度か会長をされるであろう山内 Ys に引き継ぐ日を夢に見ながら楽しんで努めたいと思います。まずは全ての議案承認有難うございました。